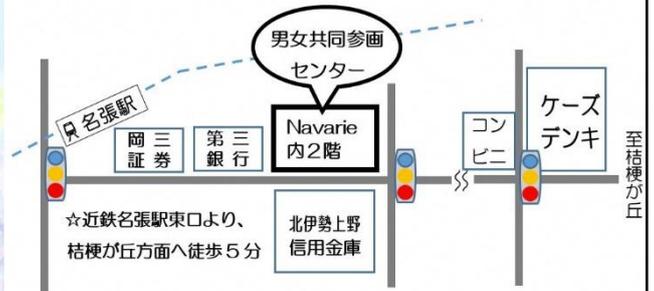


名張市男女共同参画 つうしん

第 91 号 2019 年 6 月発行



6月23日～29日は男女共同参画週間です

「男女共同参画」と聞いて何を思い浮かべますか？

「ちょっと難しそう」「自分にはあまり関係がない」、そう感じる人もいるかもしれません。

4月に名張市男女共同参画センターのお仕事に就いたわたしも、「男女共同参画って聞いたことはあるけどいまいち分からないし難しそう…」とっていました。

この機会にすこし、一緒に学んでみませんか？

— キャッチフレーズの決定 —

1999（平成11）年6月23日に施行された「男女共同参画社会基本法」にちなんで、6月23日からの1週間を、「男女共同参画週間」と国は定めています。

毎年内閣府は男女共同参画週間の「キャッチフレーズ」を募集しています。今年度は『学び』を通じて、男性も女性も、ひとりひとりが、多様なライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現に向けたキャッチフレーズを募集し、審査の結果、

「男女共同参『学』」（神奈川県 浜口直樹さん）

「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」（東京都 梶浦公靖さん）の2点に決定されました。



● そもそも、「男女共同参画」ってなんでしょ

英語で「男女共同参画」は“gender equality”（「ジェンダー」の平等）。生物学的な性別を「セックス(sex)」とするのに対して、「ジェンダー (gender)」は、社会的・文化的な性別（男性像・女性像）を指します。つまり、「男女共同参画」とは、「男らしさ」「女らしさ」のイメージや考え方にとらわれず、一人ひとりが対等に扱われるべきだ、という考え方です。また、「参画（さんかく）」とは、単に参加するというだけでなく、方針の立案や決定などの意思決定への参加ということを意味します。

「男は外で仕事、女は家で家事・育児」「男は理系、女は文系」「社会的地位のある役職は男性、補助的な業務は女性」などのイメージは、性別による偏見や固定的な性別役割分担意識でジェンダーの一部です。こうした固定的な意識は、女性だけでなく男性にとっても、多様な働き方や生き方の選択を狭めてしまいますよね。そこで、だれもが、「男だから」「女だから」という理由で、生きる道を制約されたり、ねじ曲げられたりしてはならない、という「男女共同参画」の理念が求められているのです。

● 男女共同参画社会を実現するための5つの柱

日本では男女共同参画社会を実現するために「男女共同参画社会基本法」で5つの柱を掲げ、行政（国、地方自治体）と国民それぞれが果たすべき役割を定めています。

男女の人権の尊重

男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別をなくし、男性も女性もひとりの人間として能力を発揮できる機会の確保

社会制度や慣行について配慮すること

固定的な役割分担意識にとらわれず、男女が様々な活動ができるように社会の制度や慣行のあり方を考える

政策立案などに共同参画すること

男女が社会の対等なパートナーとして、あらゆる分野において方針の決定に参画できる機会の確保

家庭生活と社会活動の両立

男女が対等な家族の構成員として、互いに協力し、社会の支援も受け、家族としての役割を果たしながら、仕事や学習、地域活動等ができるようにする

国際社会との協調

男女共同参画づくりのために、国際社会と共に歩むことも大切。他の国々や国際歓迎と相互に協力して取り組む必要がある

男女共同参「学」 読書のじかん

今回はセンター所蔵の書籍から『ピンクがすきってきめないで』をご紹介します。



『ピンクがすきってきめないで』

ナタリー・オンス／文
イリヤ・グリーン／絵
とき ありえ／訳
講談社、2010年発行

みなさんはなに色が好きですか？ この作品の主人公は黒が好きな女の子です。ママはそんな女の子のことを「男の子 かおまけね」と言います。ママの言葉に「男の子に にてるけど そうじゃない…」と女の子は疑問を持ち、ともだちの男の子を観察し、自分と何が違うのか考えます。

人形遊びが好きな男の子、恐竜や虫、クレーンが大好きな女の子…。

「どうして 女の子は 男の子のものを すきになっちゃいけないくて、男の子は 女の子のものを すきになっちゃいけないの？」女の子は問いを投げかけます。

すなおな問いかけと鋭い視線に、読んでいてドキリ、とさせられます。

こどもだけではなく、ぜひ おとなにこそ読んでほしい作品です。

男女共同参画センターでは、図書の貸し出しも行っております。貸出期間は2週間で、一度に3冊まで借りることができます。今回ご紹介した絵本のほかに男女共同参画やジェンダー、DV、生き方、メンタルに関する本などもあります。ぜひ、ご利用ください。

気軽に“ご注文”ください 出前トーク

市が重点的に取り組む事業や市政の課題について、テーマを選んで“ご注文”いただき、市の担当の職員が直接地域に出向いてお話する「出前トーク」を実施しています。

★男女共同参画に関する出前トークをご紹介します

・「男女共同参画」で社会にかがやきを～身近なことから考えてみましょう～

私たちが目指す「男女共同参画社会」とはどんな社会でしょうか？それを、実現するための市の取組は？また一人ひとりにできることは？一緒に考えてみませんか？

・多様な生き方が選択できるまちをめざして～まちじゅう元気！イクボス宣言なばり～

部下のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も伸ばしつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司が求められています。女性の活躍や男性の育児参画が当たり前の社会、子育て家庭を含むすべての家族にやさしい名張市の実現を目指した取り組みを紹介します。

出前トークは市内に在住・在勤・在学の10人以上の参加者が見込めるグループ・団体などが対象です。

テーマ一覧を参考に、原則として1つのテーマを選択してください。

開催希望日の2週間前までに、電子メール・FAX・郵便、電話で秘書広報室へお申し込みください。

出前トークに関する詳しい情報は名張市ホームページをご覧ください

<http://www.city.nabari.lg.jp/s010/110/180/1000/201502051231.html>

「オトコの料理教室」参加者募集中！

名張市では、働く女性を支える男性に向けて「オトコの料理教室」を開催します。家族のための「オトコ飯」に挑戦しませんか？

今回は仕事をしている女性を支援していくために、**共働き世帯の男性を対象**（就労予定の者を含む）とします。また、夏休み期間中のため親子での参加も可能としています。

申込締切 **6月20日(木曜日)必着**（※キャンセルは開催日の10日前まで受付）

日時 7月27日（土曜日）、8月24日（土曜日） いずれも午前10時～午後1時ごろ

場所 名張近鉄ガス株式会社2階料理教室（桔梗が丘1番町1街区5番地の1）

定員 各18人程度 ※応募者多数の場合は抽選

講師 秦 佐知子先生（名張近鉄ガス株式会社専属講師・辻クッキングスクール心斎橋校元校長）

参加費 1,000円/回（材料費） ※子どもの参加費も必要です（同料金）。

持ち物 エプロン、布巾、筆記用具 ※大人用エプロンは貸出可

教室の申し込みと詳しい情報は名張市ホームページをご覧ください

<http://www.city.nabari.lg.jp/s021/030/090/490/20160728163949.html>





2019年 7月の相談日程

名張市男女共同参画センター

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00		女性弁護士 による法律相談 10:00~12:00 13:00~15:00 女性のための相談 13:00~16:00	
7	8	9	10	11	12	13
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	男性のための相談 17:00~19:00	女性のための相談 13:00~16:00	
14	15	16	17	18	19	20
		休館日	人権相談 13:30~16:00 女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 10:00~12:00	女性のための相談 13:00~16:00	
21	22	23	24	25	26	27
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00	女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
28	29	30	31	 予約 63-5336 		
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00			

女性のための相談 ※祝日はお休みです。	毎週 水曜日	午前9時~正午	予約優先 電話相談可
	毎週 金曜日	午後1時~4時	
女性弁護士による 法律相談	毎月 第1 金曜日	午前10時~正午	要予約 面談
		午後1時~3時	
男性のための相談	毎月 第2 木曜日	午後5時~7時	予約優先 電話相談可
メンタルヘルス相談 (男女共)	毎月 第3 木曜日	午前10時~正午	要予約 面談
	第4 火曜日	午後1時~4時	
人権相談	毎月2回 ※詳しくは、名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせ下さい。		要予約 面談

暑い日は日傘を利用しましょう!

日傘というと紫外線予防で女性がさすイメージが強いですが、猛暑が予想される夏の熱中症対策として、環境省は「男性も」日傘の活用を呼びかけています。

熱中症を引き起こす条件のひとつに強い日差しがあり、日傘を利用することで、「暑さ指数(WBGT)」の低減効果が認められているほか、汗の量を削減する効果があります。

お仕事中はなかなか帽子を被ることが難しい方も、日傘なら利用しやすいと思います。自分に合った暑さ対策で、夏を乗り切りましょう!

名張市男女共同参画センター

三重県名張市希央台
5番町19番地
Navarie2階
名張市市民情報交流センター内



Tel 0595-63-5336
Fax 0595-63-5326

e-mail danjo-center@emachi-nabari.jp
<http://www.emachi-nabari.jp/danjo-center/>

ご意見・ご感想をお聞かせください。